

北海道住宅通信

6月25日

Hokkaido housing press

ニュースのご提供は(011)864-8580まで

増刊号

plus

プラス

発行所 北海道住宅通信社
 発行人兼編集人 野島 宏利
 本社 〒003-0023
 札幌市白石区南郷通6丁目北5-15
 TEL (011)864-8580 FAX (011)864-6321
 E-mail info@juu-tsuu.jp
 毎月10・25日発行、購読料月額2,000円

新しい生き方、創造の契機に

(独)北海道立総合研究機構理事長 丹保 憲仁氏



大震災を契機に日本人は生き方を変えた 近代の文明論や科学技術に関わる道内随一の碩学は「(大震災は)近代以降、3回目の革新をもたらす」と語った

「付加価値の追求はもう限界」

成長型の近代文明から脱却を

東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、

東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、

東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、

東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、

東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、

東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、



東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、

東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、

東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、

東北・関東巨部言語に絶する莫大な被害をもたらした東日本大震災。復興再生への契機として、「東日本大震災で何が変わるか」をテーマにした企画「シタビュ」を企画し、地方独立行政法人北海道立総合研究機構の丹保憲仁理事長は「(大震災は)日本人の生き方を根本的に変える可能性がある」と指摘する。無理に無理を重ねた成長型の近代文明が終りを告げ、世界に先駆けて人口減少時代を迎えた我が国は、大震災を機に「新しい生き方の価値を創造しなくてはならない」と語り、

東日本大震災で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。
 被災地の日も早い復興を心よりお祈りいたします。

弊社は、より専門的な内容を盛り込んだ「北海道住宅通信・増刊号plus」を別刷で随時、発行致します。
 今後とも愛読いただいている読者の皆様に一層、お役に立つ情報を提供してまいります。



株式会社 北海道住宅通信社